

日本三大如意輪観音の神呪寺に続き、観心寺にて如意宝珠の揮毫奉納

小林芙蓉 観心寺書画展

揮毫奉納

2018年 7月18日(水)

10:00~16:00 小林芙蓉書画展

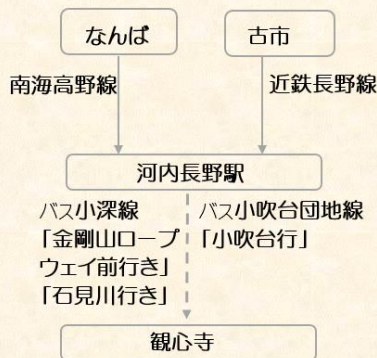
10:00~ ご住職の法話

11:00~ 法要・揮毫奉納

観心寺

大阪府河内長野市寺本 475

入山料 300円



2018. 05. 18 神呪寺融通観音大祭 揮毫奉納

観心寺は、701年に役小角によって開かれ、初め雲心寺とよばれていた。

その後、平安時代808年に弘法大師空海が当寺を訪ねられた時、境内に北斗七星を勧請され、弘仁六年815年に衆生の除厄のために本尊如意輪観音菩薩（国宝）を刻まれて寺号を観心寺と改称される。弘法大師は当寺を道興大師実恵に附属され、実恵は淳和天皇から伽藍建立を拝命。現在、多くの国宝を所蔵。 観心寺 <http://www.kanshinji.com/>参照

書画家 小林芙蓉 書を通して日本の心を国内外に伝える。伊勢神宮内宮外宮・高野山金剛峯寺で揮毫奉納。ローマ法王にも書画を献上。フランス・モンゴル・中国・韓国など、多くの書画展を開催。空海修行の中国西安大興善寺（中国密教最高の寺院）で小林芙蓉の作品が多数展示される書画展開催。著書「水のように生きる」書画集「水」DVD「嵐山書庵」映画題字揮毫「古都」「一陽来復」「李藝」他 <http://www.kobayashifuyoh.jp/>

申し込み:松籟庵内 小林芙蓉後援会 TEL075-861-0123 info@kobayashifuyoh.jp